

目印チャーム

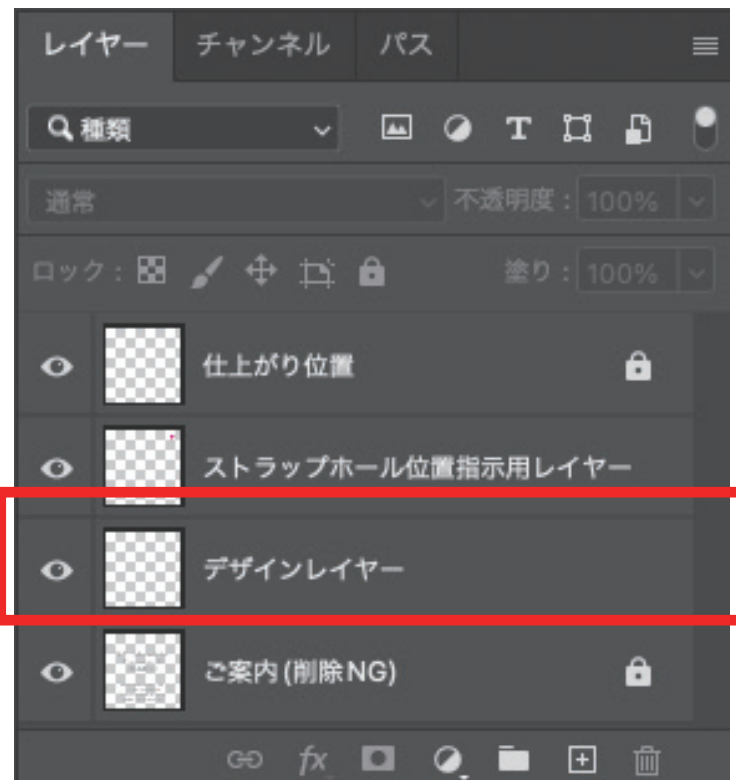
Photoshop 作成ガイド

Photoshop で作成する場合は、カットライン・ホワイト版は、こちらで作成します。
ストラップホールは印刷データとは別に、見本データを用いてご指示ください
※仕上がりイメージはお送りしておりませんのでご注意ください。

■データの作成方法・ご注意

●絵柄の配置について

絵柄は「ご案内 (削除 NG)」レイヤーの水色の点線を目安に、「デザインレイヤー」内に配置ください。



●全面印刷はできません

- ・アクリル素材の特性上、全面印刷はできません。
- ・絵柄が配置できる箇所はテンプレート内の、水色線を目安に配置してください
※絵柄の 2mm～2.5mm 程度大きくアクリルがカットされます。
- ・ストラップホールの位置は、仕上がり範囲内に収まるように配置してください



●以下のようなデザインは、データ不備になる場合があります。

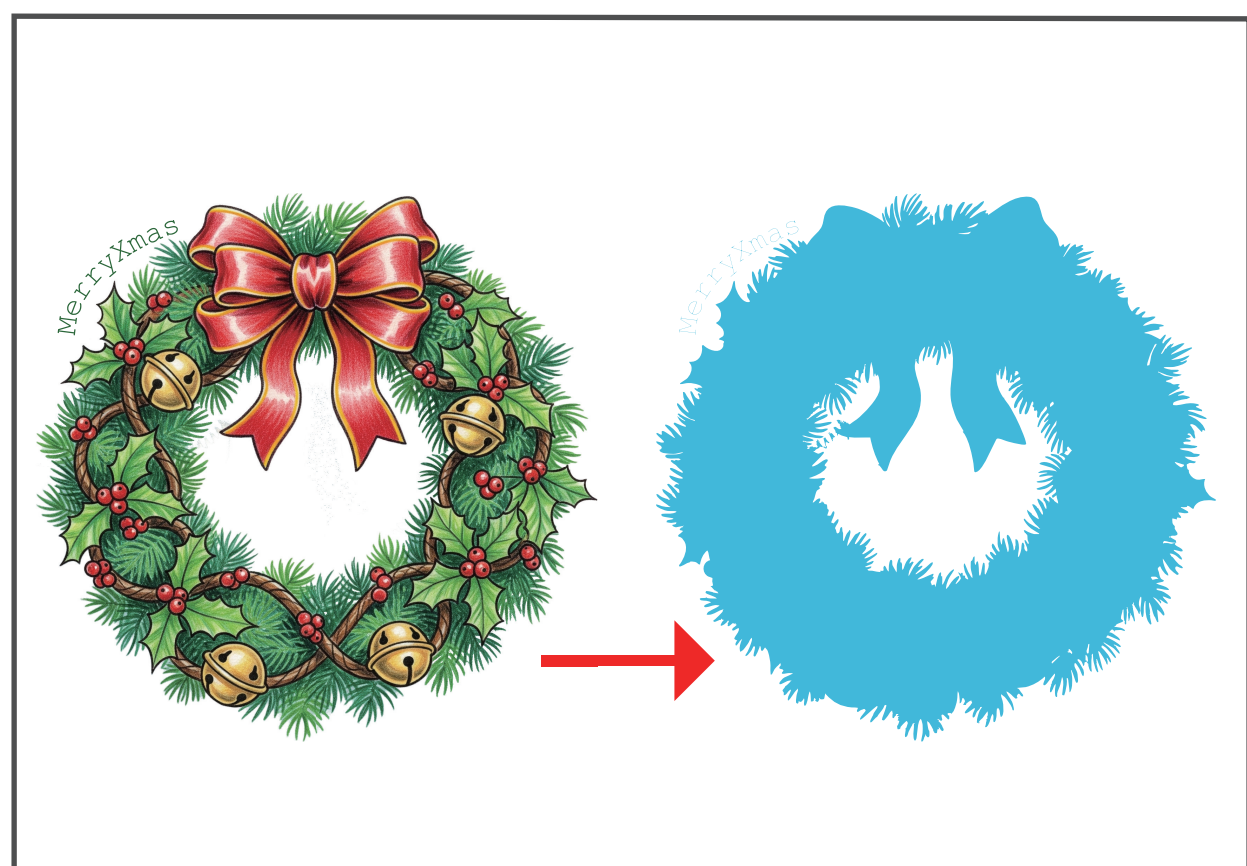


オブジェクト間隔が空いていて、
カット位置が判別できないデザイン



周囲がぼやけているなどで、
形状判別ができないデザイン

■配置される絵柄について注意点



小さい文字・細い線を用いたデザインは、ホワイト版作成時にデザインが潰れたり、消えてしまう場合があります。



背景付きの絵柄は背景を切り取らず、配置した場合、背景を含め仕上げます。
※背景カットサービスは対応しておりません。

カットイメージ



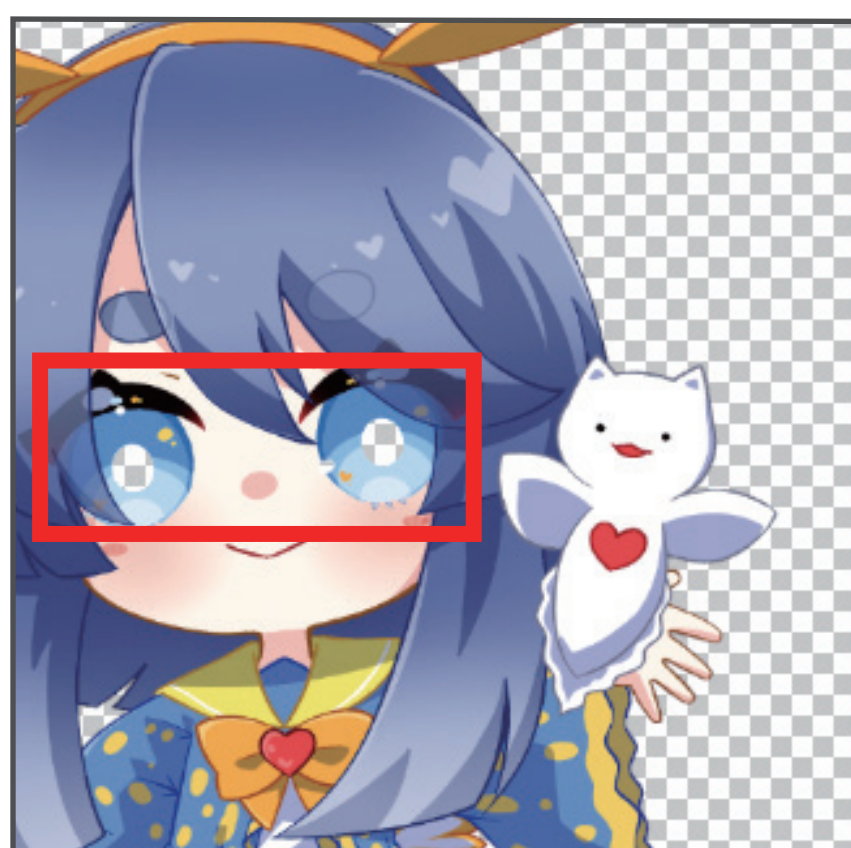
透過していないデザイン

絵柄の背景は必ず透明にしてください。
※背景の透明サービスは対応しておりません。



カットイメージ

透明にしていない部分は
ホワイト版扱い(白背景)となります。



透過して欲しい部分と、
透過してほしくない部分の
デザイン配置にご注意ください。



データ上では白く見た場合でも、実際に印刷した際は、
ホワイト版が乗らずに透明の仕上がりになります。



✓ アクリルキーホルダー：ストラップホールについての注意点

【Photoshop データ /png データにてご入稿の場合】

ストラップホールの位置に指定がある場合は、デザインデータとは別に、必ず【ストラップホール指示見本データ】の作成をお願いいたします。

ストラップホール位置指示用レイヤーを用いてご指示いただき、
デザインデータ①・ストラップホールの指示見本データ②の合計 2 点のデータをまとめてご入稿ください。
※デザインデータにはストラップホールの位置はつけないようにご作成ください。
ストラップホールの位置にご指定が無い場合は【デザイン中心の上部固定】にて、
ストラップホールを弊社にて作成します。

● ←ストラップホール



①デザインデータ



②ストラップホール指示見本データ



仕上がりイメージ



ストラップホールの指示は、
デザインに被せないように配置・ご指示ください。
デザインから 2mm 以上外側にフチができるため、データ不備となります。



指示見本無しのデザインデータ

仕上がりイメージ

ストラップホールの指示無しで絵柄が斜めや横に配置された場合、
現在の配置された部分の中心から上部にて、
ストラップホールが配置されます。